

小泉純一郎 内閣総理大臣からのメッセージ

第4回産学官連携推進会議の開催を心よりお慶び申し上げます。

科学技術の進歩は、構造改革を進めるわが国の社会、経済の発展に欠かせません。わが国の科学技術が世界のトップレベルを走り続けるためには、「知の創造」と「経済の活性化」、「豊かな国民生活」との結びつきを更に強めることが求められており、その中心的役割を果たすのが産学官連携です。

「科学技術基本計画」に基づく科学技術政策がスタートしてから、今年で2期、10年目を迎えました。この間、わが国の研究水準は確実に向上し、世界をリードする研究成果が生み出されました。なかでも、本年3月に大学発ベンチャー1000社計画が達成されるなど、産学官連携は大きく歩みを進めました。

今後とも、「科学技術創造立国」の実現に向けて、産学官の連携をさらに進め、地域や民間の活力をいかし、日本ならではの独創的な技術が生み出されるよう、支援をしてまいります。

本日ご列席の産業界、大学・研究機関、行政の関係者の皆様が、今回の会議を機にさらに一層緊密な協力関係を築いていかれることを祈念いたします。